

平成28年度 学校教育自己診断アンケート結果と考察

※3年次生は1月19日、2年次生は1月12日に、2年次生は1月28日にアンケートを実施しました。教員と保護者については1月22日までにアンケート実施しました。（ここに示す%は肯定率を表す）。

【学習指導】

・生徒は授業について81%（1年88%、2年85%、3年71%）が「難しい」と評価し、「授業の教え方を工夫している教員が多い」という評価は88%（1年74%、2年93%、3年96%）であった。今後も教員のより多くの授業改善への取組みが必要である。

・保護者アンケートの「子どもは授業が分かりやすく楽しいといっている（昨年：わかりやすいと言っている）」の評価は、設問の変更の影響か昨年度より13%ダウンの62%であった。これについては、さらに教え方の工夫と進度・内容の検討が必要である。

・本校のキャリアがイデックスについては保護者の86%、教員の83%、生徒の83%が適切であると高い評価を得ている。総合学科としての全体の取組みや生徒への働きかけをさらに強化したい。

・選択科目について、保護者の85%、教員の87%、生徒の82%が、生徒の興味関心に応えている、期待通りであったと評価している。さらに進路に繋がる魅力的な選択科目の実施をめざしていきたい。

【生徒指導】

・学校生活に対する意識については生徒の73%（昨年75%）が「行くのが楽しい」と自己評価している。また保護者の79%（昨年87%）が「子どもは学校へ行くのを楽しみにしている（昨年：楽しいと言っている）」と設問の変更の影響か、いずれも昨年度を下回った。今後、より安全で安心な学校づくりの取組みを強化していきたい。

・保護者は本校の生徒指導に82%が肯定的であった。生徒の「自分は生徒指導上のルールを守っている」の問いでは、92%と非常に高い自己評価を得ている。実際、真面目な生徒が多く、この状態を次年度も持続していきたい。また、「人権教育・道徳学習の機会と内容」については生徒の84%、保護者の84%、教員の92%が肯定的に捉えており昨年度とほぼ横ばいである。いじめ、体罰等の人権侵害のない学校を今後も継続していきたい。

【学校運営】

・3年生は90%が総合学科を選んでよかったと評価し、83%が「自分で考える力・自主性を伸ばせた」、79%が「コミュニケーション能力が身についた」と評価している。昨年度とほぼ横ばいである。今後も、総合学科の特色を活かし社会に貢献する生徒の育成に励みたい。

・文化祭や体育祭等の学校行事について保護者は85%（昨年92%）が活発であると評価し、生徒の翌日の生徒会アンケートでは文化祭に91%、体育祭に95%が満足していると答えており、例年とほぼ横ばいであった。今後も生徒の自主性を尊重した学校行事の充実を図っていきたい。

・教育相談については、生徒の「担任の先生以外に相談できる先生がいる」は4%アップしたものの43%と、毎年低い数値になっている。これは面談等でその分を担当が親身になって相談にのっているためかと考えられる。相談（教育、キャリア、健康）体制について、今年度は相談委員会の教員が交替で常駐する体制に改善したが、来室生徒数は少なかった。

・教員の「PTA活動への参加している」が16%アップの48%であった。次年度も教職員への参加啓発や校内でできるPTA活動の企画や行事の内容を検討すれば参加できる教員も増えると思われる。

・教員の「仕事の引継ぎがスムーズに行われて継続性がある」については5%アップの53%であった。これに対しては、年度替わりの各分掌、各学年、各委員会からのPDCAの徹底を図る。次年度の課題に向けての対応の仕方や、課題解決方法などを引継ぎ、一人ひとりが組織人として共有理解を深めていく必要がある。特に主任や長が変わる場合は必ずペーパーやデータファイルで引き継ぎ円滑に運営が行われるようにすることが必要である。

・教員の「職員会議等が意思疎通や意見交換の場として有効に機能している」については8%アップの54%であった。職員会議については、あらかじめ企画委員会で協議内容の論点の整理を十分に行い意見交換も行われた結果なのでそう思われると思う。今年度は1月に「大学入試改革」をテーマに研究協議形式の研修会を実施したところ、活発な討議がなされた。来年度は、職員会議以外にも研究協議形式の研修会を複数回実施する方向を全教職員で確認した。より活発な意見交換ができる環境づくりを行う必要があると考える。

【情報提供】

・「学校は教育情報について知らせてくれる。」については、

生徒は、1年81%、2年86%、3年93%、全体87%の肯定率である。

教員は80%であるが、保護者は75%の肯定率であり、若干の差が見られ、今後更なる情報提供の充実に向けての更なる取組みが必要である。

【環境】

・「学校の施設・設備に満足している」については、生徒59%、保護者74%、教員62%であった。自由記述では、トイレ改修、部活中の冷房使用などの意見が出た。